

令和6年度北九州市職員採用試験の変更点について

令和6年度より、以下のとおり採用試験制度を変更します。(※年齢は令和7年4月1日採用時)

1 「土木(専門面接)」の上限年齢引き上げ 及び 「土木(経験面接)」新設

■ 上級採用試験【先行枠】

- (1) 「土木(専門面接)」(旧「土木Ⅰ(専門面接)」)の上限年齢を30歳から40歳に引き上げます。

この区分は人物を重視し、特別な公務員試験対策が不要な試験としています。

≪試験段階の構成≫※旧「土木Ⅰ(専門面接)」と同じ。

- | |
|--|
| 1次試験：民間企業等の採用試験で広く使用されている「SPI3」
テストセンター方式で実施し、受検期間中の任意の時間に受検可能。 |
| 2次試験：口述試験で人物を確認する「個別面接」 |
| 3次試験：「専門性確認シート」で専門性を確認する「専門個別面接」 |

昨年度から実施しているこの試験区分の上限年齢を引き上げることで、土木に関する専門的な知識を持ちつつ今は様々な分野でご活躍の方が、さらにチャレンジしやすい区分となります。

- (2) 「土木(経験面接)」の新設(上限年齢は60歳)

人物を重視し、特別な公務員試験対策が不要な試験。民間企業等にお勤めの方にも受験しやすいよう、試験日を週末(土曜日又は日曜日)に設定します。

特に民間企業等の経験があり即戦力となる方を募集する区分です。

≪試験段階の構成≫

- | |
|--|
| 1次試験：民間企業等の採用試験で広く使用されている「SPI3」
テストセンター方式で実施し、受検期間中の任意の時間に受検可能。 |
| 2次試験：口述試験で人物を確認する「個別面接」 |
| 3次試験：「専門性確認シート」で専門性や民間企業等での経験を確認する
「専門個別面接」 |

■ 上級採用試験【秋季枠】

上記「土木(専門面接)」 「土木(経験面接)」を【秋季枠】でも実施

人物を重視し、特別な公務員試験対策が不要となっているこの区分を【秋季枠】でも実施することで、先行枠の時期に大学等での研究や海外留学等の都合で受験できなかった方、UIJターンを含む転職をご検討中の方にも受験機会を提供します。

なお、令和5年度に実施した【秋季枠】の「土木Ⅰ(専門択一)」「土木Ⅱ」は実施しません。

■ 「土木」区分は、次の2つのパターンでの複数回受験が可能

①【先行枠】 ⇄ 【通常枠】

②【通常枠】 ⇄ 【秋季枠】

人材確保が特に厳しい「土木」区分について、試験内容が異なる試験区分での年度内複数回受験を可能とします。

ただし、「土木(専門面接)」と「土木(経験面接)」の複数回受験はできません。

2 「行政(プレゼン)」の上限年齢引き上げ

■ 上級採用試験【先行枠】及び【秋季枠】

「行政(プレゼン)」(旧「行政Ⅰ(プレゼン)」)の上限年齢を30歳から40歳に引き上げます。

この区分は人物を重視し、特別な公務員試験対策が不要な試験としています。

≪試験段階の構成≫※旧「行政Ⅰ(プレゼン)」と同じ。

- | |
|--|
| 1次試験：民間企業等の採用試験で広く使用されている「SPI3」
テストセンター方式で実施し、受検期間中の任意の時間に受検可能。 |
| 2次試験：口述試験で人物を確認する「個別面接」 |
| 3次試験：「課題分析・提案シート」を基にプレゼンテーションを行う
「プレゼン・個別面接」 |

進取の精神や自由な発想力を重視するこの試験区分の上限年齢を引き上げることで、民間企業等と併願して志望する新卒の方のみならず、民間企業等で就労経験がある方、ご家庭の事情でしばらく就労から離れている方、これまでスポーツやアーティスト活動等に取り組まれてきた方なども、様々な知識や経験、得意分野をいかしてチャレンジしやすい区分となります。

3 30代以上の方も受験できる試験区分を充実

■ 上記1～2の変更により、30代以上の方が受験できる試験区分が充実します。

≪30代以上の方が受験できる試験区分≫

- | |
|--|
| 【先行枠】行政(プレゼン)、土木(専門面接)、土木(経験面接) |
| 【通常枠】行政Ⅱ、デジタル、社会福祉Ⅱ、土木Ⅱ、建築Ⅱ、電気Ⅱ、
機械Ⅱ、農学Ⅱ(造園)、環境Ⅱ(化学)、環境Ⅱ(生物)、獣医師Ⅱ |
| 【秋季枠】行政(プレゼン)、土木(専門面接)、土木(経験面接) |

これらの区分では、民間企業等の採用試験で広く使用されている「SPI3」を導入し、UIJターンを含む転職を検討中の方等の受験しやすさを高めます。

なお、一部の区分については「民間企業等で正規職員として継続して1年以上就業した期間が、令和6年4月1日現在、通算して5年以上ある人」を受験資格要件の一つとしています。

年齢要件や受験資格要件等の詳細は、今後公表する試験案内等をご覧ください。

■ 上級等採用試験【通常枠】で行政(就職氷河期支援)を引き続き実施します。

対象は39歳～54歳(昭和45年4月2日～昭和61年4月1日までに生まれた人)です。

4 初級等採用試験、上級採用試験【秋季枠】等の申込期間を拡大

■ 初級等採用試験、上級採用試験【秋季枠】、障害者採用選考

受験者が申し込みやすいよう、申込みの開始時期を前倒しして、期間を拡大します。

≪申込期間≫

- | |
|--|
| 令和5年度：令和5年7月31日～8月18日(19日間)
↓(申込期間が2倍に) |
| 令和6年度：令和6年7月10日～8月21日(43日間) |

5 上級等採用試験の各試験区分の実施予定時期について

《主な試験区分》

	試験区分	実施予定時期	
上級・一般事務員	行政(プレゼン)	【先行枠】 4月～6月 (申込：3月) 【秋季枠】 9月～11月 (申込：7～8月)	
	行政Ⅰ(専門択一)	【通常枠】 5月～8月 (申込：4月)	
	行政Ⅰ(小論文)		
	行政Ⅱ 【経験者】		
	行政(就職氷河期支援)		
	デジタル 【経験者】		
	社会福祉Ⅰ		
	社会福祉Ⅱ 【経験者】		
心理			
上級・一般技術員	土木(専門面接)	【先行枠】 4月～6月 (申込：3月) 【秋季枠】 9月～11月 (申込：7～8月)	
	土木(経験面接) 【経験者】	【先行枠】 4月～6月 (申込：3月) 【秋季枠】 9月～11月 (申込：7～8月)	
	土木Ⅰ	【通常枠】 5月～8月 (申込：4月)	
	土木Ⅱ 【経験者】		
	建築Ⅰ		
	建築Ⅱ 【経験者】		
	電気Ⅰ		
	電気Ⅱ 【経験者】		
	機械Ⅰ		
	機械Ⅱ 【経験者】		
	農学Ⅰ		(造園)
			(農業)
			(林業)
	農学Ⅱ(造園) 【経験者】		
	環境Ⅰ		(化学)
			(生物)
	環境Ⅱ		(化学) 【経験者】
			(生物) 【経験者】
衛生	(農芸化学)		
	(薬学)		
	(水産)		
	(畜産)		
免許職	獣医師Ⅰ		
	獣医師Ⅱ 【経験者】		
	保健師		

※【経験者】＝民間企業等経験者区分

※「土木」区分は、次の2つのパターンでの複数回受験が可能

①【先行枠】 ⇄ 【通常枠】

②【通常枠】 ⇄ 【秋季枠】

ただし、「土木(専門面接)」と「土木(経験面接)」の複数回受験はできません。

※令和6年度に実施する「試験区分」及び「実施時期」は変更になる可能性がありますので、詳細は、本市職員募集ホームページにて、今後公表する試験案内等をご覧ください。